

# Olivem 460 & 300

(オリベム 460 & 300)

**オリーブ油由来の超マイルドな洗浄成分。洗うほどにバリア&保湿力 UP**

**【特長】** 特別に選ばれたイタリアトスカーナ地方のオリーブ油を由来  
 皮脂成分に近いため、肌に負荷が少ない  
 既存系に足すだけで、保湿・抗炎症・バリア機能を UP 可能

**【コンセプト】**

イタリア北西部、フィレンツェに代表される芸術にあふれ、芳醇な大地の産物である良質のワインやオリーブオイルに溢れるトスカーナ地方。そのトスカーナ地方の特別なオリーブの実から丁寧に抽出された**バージンオリーブオイル**。豊富なビタミンやポリフェノール、必須脂肪酸に恵まれたそのオリーブオイルに着目し、研究を重ねたのが B&T 社の Dr.Amari (ドクターアマリ)です。



ドクターアマリは、オリーブオイルの化学者で、その成分をイタリア屈指の大学であるミラノ大学とシエナ大学と共同して研究を重ね、あるバージンオリーブオイルに含まれるオリーブ脂肪酸の構成が、ヒトの皮脂成分の構成に非常に近いことを突き止めました。しかも、脂肪酸以外にもオリーブオイルには数多くの皮膚に良い成分が含まれているのです。

その特異性に着目し、ドクターアマリは、「**オリーブオイルの成分を保ったまま**」、天然加工し乳化剤の研究を重ねました。

5 年以上の歳月をかけ、ついにドクターアマリによりオリーブオイルを由来とする陰イオン界面活性剤である**オリベム 460(表示名称: オリーブ油 PEG-7 カルボン酸 Na)**を発明することに成功しましたのです。

特徴的なピュアバージンオリーブオイルの機能成分をそのまま残すことで、洗

【 オリベムの皮膚への化学的親和性 】

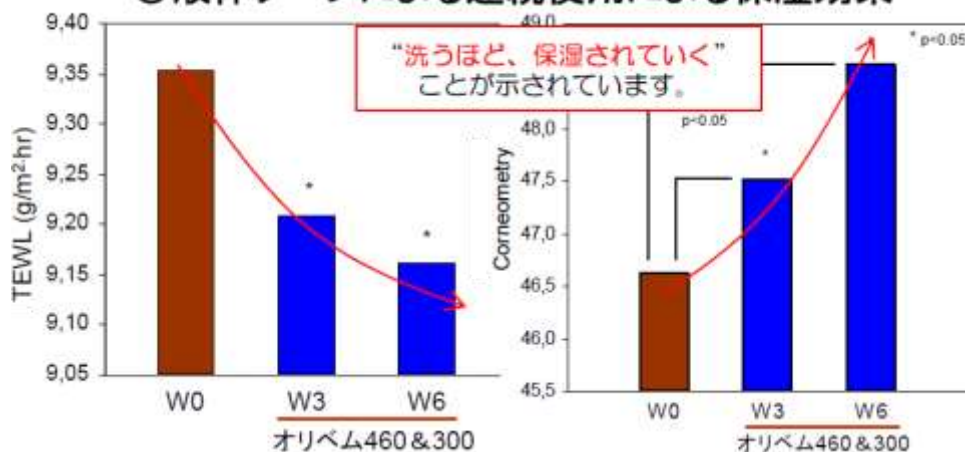
|                | 脂肪酸の構成 (%) |         |          | 皮脂                           |
|----------------|------------|---------|----------|------------------------------|
|                | ココナッツ油     | ホホバ油    | オリーブ油    |                              |
| 不ケン化物          | max 0.6    |         | 1.0-1.5  | 5.0                          |
| ネルボン酸 (C 24:1) |            | Max 3.5 |          |                              |
| ベヘン酸 (C 22:0)  |            | Max 1.0 |          |                              |
| エルカ酸 (C 22:1)  |            | 10-25   |          | Minor component <sup>1</sup> |
| アラキ酸 (C20:0)   |            | 0.5     |          |                              |
| ガドレイン酸 (C20:1) |            | 65-80   |          | Minor component <sup>2</sup> |
| ステアリン酸 (C18:0) | 1.5-5.0    | 0.5     | 0.5-5.0  | 20-28                        |
| オレイン酸 (C18:1)  | 6.0-9.0    | 1.5-5   | 55-83    | 30-35                        |
| リノール酸 (C18:2)  | 1.0-2.2    |         | 3.5-13.5 | 3.0-3.5                      |
| リノレン酸 (C18:3)  | max 0.3    |         | max 0.8  | max 1.2                      |
| パルミチン酸 (C16:0) | 8.0-10     | 3.0     | 7.5-20   | 25-29                        |
| ミリスチン酸 (C14:0) | 16-19      |         | <0.1     |                              |
| ラウリン酸 (C12:0)  | 42-52      |         | -        | -                            |
| カプリン酸 (C10:0)  | 6.0-8.0    |         |          |                              |
| カプリリン酸 (C8:0)  | 5.0-10     |         |          |                              |
| カプロン酸 (C6:0)   | 0.5-10     |         |          |                              |

浄力、気泡力を維持したまま、既存の液体石鹸、固形石鹸の系に加えるだけで、刺激性を低減し（既存のベタイン系の界面活性剤の2倍以上！）、赤みを抑え、さらには保湿・バリア機能を付加することに成功したのです。

ドクターアマリの**オリベム 460** の発明により、天然由来で肌に優しく、**洗えば洗うほど、保湿効果が得られる「真の保湿石鹸」** を作ることが可能となっています。それに加え、オリベム 300 はオリーブ油の機能を「そのまま残した」溶剤として機能し、保湿効果の高い水溶性オリーブ油として利用できます。

**【効果・効能】**

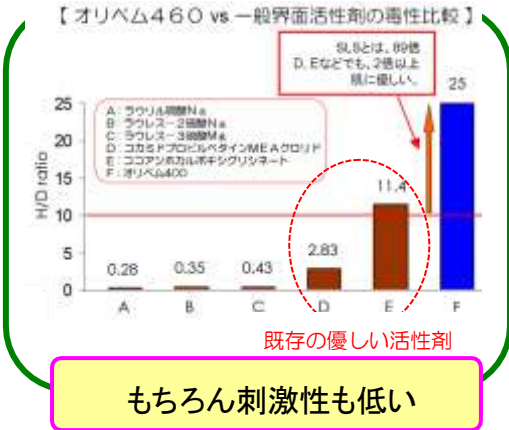
**◎液体ソープによる連続使用による保湿効果**



**3週、6週と洗い続けるほど、肌保湿力がアップ**

**■ 液体石鹸処方例(pH 5.7-5.8)**

|                       |              |
|-----------------------|--------------|
| 精製水                   | qb           |
| 防腐剤                   | 0.2%         |
| ポリクオタニウム-6            | 1.0%         |
| 香料                    | 0.1%         |
| <b>オリベム300</b>        | <b>2.0%</b>  |
| <b>オリベム400</b>        | <b>8.75%</b> |
| ジオレイン酸PEG-120メチルグルコース | 1.5%         |
| ラウラミドプロピルベタイン         | 6.0%         |
| カプリロイルグルタミン酸2Na       | 10.0%        |
| コカミドDEA               | 1.0%         |



**もちろん刺激性も低い**

オリベム 460&300 の組合せた液体ソープは、洗淨して皮脂や古い角層を洗い流しているにも関わらず、保湿効果 UP、バリア機能 UP していく「真の保湿石鹸」です。

**【商品情報】**

商品名: Olivem460/300 (オリベム460/300)  
 表示名称: オリーブ油 PEG-7 カルボン酸 Na、水/オリーブ油 PEG-7  
 推奨配合量: 0.5%-5%/0.7%-15%  
 製造元: Hallstar Italia srl

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしているものであり、効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。